

## 1 個人経営体（漁船漁業）

1 経営体当たり漁労収入は796万円で、漁獲量の減少により、前年に比べて1.2%減少した。

また、漁労支出は562万円で、油費、雇用労賃等の減少により、前年に比べて2.4%減少した。

この結果、漁労収入から漁労支出を差し引いた漁労所得は235万円となり、前年に比べて2.0%増加した。

図1 個人経営体（漁船漁業）の漁労支出の構成割合

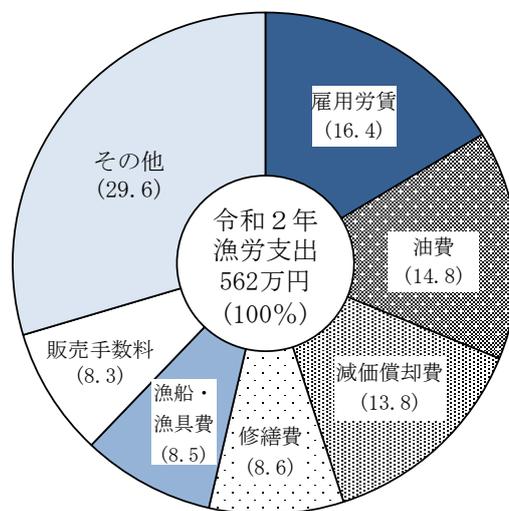


表1 個人経営体（漁船漁業：1経営体当たり）の経営収支

区 分	令和元年	令和2年	対前年差		対前年増減率
	千円	千円	千円		%
漁労収入	8,058	7,964	△ 94	△	1.2
うち制度受取金等（漁業）	485	1,096	611		126.0
漁労支出	5,755	5,616	△ 139	△	2.4
うち雇用労賃	980	920	△ 60	△	6.1
油費	996	832	△ 164	△	16.5
減価償却費	727	775	48		6.6
修繕費	455	482	27		5.9
漁船・漁具費	433	475	42		9.7
販売手数料	490	467	△ 23	△	4.7
漁労所得	2,303	2,348	45		2.0
漁労所得率 (%)	28.6	29.5	0.9		nc
漁獲量 (kg)	14,218	12,676	△ 1,542	△	10.8

## 2 会社経営体（漁船漁業）

1 経営体当たり漁労売上高は2億9,293万円で、価格の減少により、前年に比べて0.9%減少した。

また、漁労支出は3億3,505万円で、油費が減少したものの、減価償却費、修繕費等の増加により、前年に比べて1.5%増加した。

この結果、漁労売上高から漁労支出を差し引いた漁労利益はマイナス4,212万円となり、前年に比べて767万円マイナス幅が拡大した。

図2 会社経営体（漁船漁業）の漁労支出の構成割合

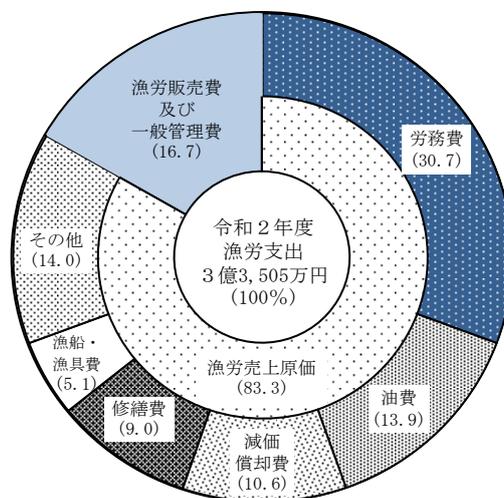


表2 会社経営体（漁船漁業：1経営体当たり）の経営収支

区 分	令和元年度	令和2年度	対前年差	対前年増減率
	千円	千円	千円	%
漁労売上高	295,549	292,934	△ 2,615	△ 0.9
漁労支出 (①+②)	329,994	335,051	5,057	1.5
漁労売上原価 ①	274,881	279,224	4,343	1.6
うち 労務費	101,204	102,874	1,670	1.7
油費	54,110	46,433	△ 7,677	△ 14.2
減価償却費	30,840	35,570	4,730	15.3
修繕費	27,015	30,250	3,235	12.0
漁船・漁具費	17,046	17,146	100	0.6
漁労販売費及び一般管理費 ②	55,113	55,827	714	1.3
漁労利益	△ 34,445	△ 42,117	△ 7,672	nc
漁労外利益	27,196	32,533	5,337	19.6
営業利益	△ 7,249	△ 9,584	△ 2,335	nc
営業外収益	14,356	17,017	2,661	18.5
営業外費用	4,181	3,504	△ 677	△ 16.2
経常利益	2,926	3,929	1,003	34.3
漁獲量 (t)	1,846	1,879	33	1.8